

十勝の玄関口としての役割を持つ清水町。道東自動車道の全線開通は、千載一遇のチャンスでもあり、ピンチでもあるということに気づきました。我が町には、国道274号・38号が交差、JR十勝清水駅、さらには道東自動車道清水ICがあり、これほどまでに恵まれた環境を生かさない手はありません。人口減少時代、地域を元気にしていくキーワードは、「交流人口の増加」です。1人でも多く清水町にお金を落として帰ってもらう。その呼び水が「魅力ある食」、つまり「新・ご当地グルメ」なのです！今こそ清水町の力をここに結集しましょうとの呼びかけに、町民有志の輪が広がっています。



十勝の玄関口清水町、雄大な日高山脈の麓の自然景観豊かな町。町内には国道が2本、JR十勝清水駅、道東自動車道清水ICがあり、こんなにも恵まれた環境を生かさない手はありません。通過される町からの脱却です！



町長へ農業王国清水町の種類豊富で、安心・安全な食材を使用した、ご当地グルメ開発を提案。「食」をきっかけに官民一体となった町おこしがスタートする。



第1回目の試食検討会。それぞれの料理人が、自由な発想で試作を持ち寄るが、観光客を引きつける、見た目のインパクトが足りないのではという意見が出る。



このみんなの笑顔がすべてを物語っています。次世代を担う子供たちのために、みんなで力を合わせて完成させた宝物「十勝清水牛玉ステーキ丼」を残すことができました。この子供たちが大きくなった時、清水町のご当地グルメとして根付いているでしょうか、清水町と言えば「牛玉井」と誰もが認めるものとなっているでしょうか。完成がゴールではありません。これからがスタートです！！



味噌・塩・醤油の3種類の中から選んだのは味噌味でした。卵もふわふわスクランブルと名付けられ、トロトロの卵がごはんとからみ最後まで美味しく食べられます。家庭でも簡単に作れそうに見えますが、白味噌ベースの特製味噌は30数回の試作の苦労の末生まれたものです。



試食会とは別に、定期的に企画会議を開催。提供ルールの検討や調理方法についても、話し合いが行われた。

2010～ 主な活動内容

- 御影フェスティバル、清流まつり、秋まつり出店
- 9店舗合計で年間25000食を販売
- さっぽろオータムフェスト出展 6日間合計7000食を販売

2011～主な活動内容



東日本大震災 被災地 炊き出し支援

5月、多くの町民の方の協力を得て、牛玉井炊き出し支援隊を結成。山元町、仙台市の避難所にて、牛玉井、豚汁などの炊き出しを行う。



新・ご当地グルメグランプリ北海道

7月、全道13のご当地グルメによるグランプリ大会が北見市で開催。ピーク時には約2時間半待ちの行列ができる人気となり、初出場準グランプリの栄誉に輝いた。



全国放送特番「ジャパーン47ch」出演

9月、司会ダウンタウン浜田、福澤アナによる「ジャパーン47ch」に出演。牛玉井清水町の魅力を十分に全国発信。満点評価で特大パネルをGETする。(パネルは、清水ドライインに設置)



さっぽろオータムフェスト2011出展

10月、道東自動車道全線開通を間近に控えた中の出展。昨年に引き続きブースの前には長蛇の列。夜8時までの営業に対し連日午後2時で売り切れとなる嬉しい悲鳴。



牛玉井学校給食に登場

1月、全国学校給食週間に合わせ、町内小・中学校学校給食に牛玉井が登場。地産地消、食育の観点から学校を訪れ、牛玉井に使用される食材の説明を行う。



2012 3月発売!

タカトシ牧場スペシャル～タカ社長&トシ専務が行く!

「牛玉井」出演決定!! 放送日:3月18日(日)16:00～17:25

牛玉井が食べられるお店!

詳しくは、Q十勝清水牛玉ステーキ丼

検索

<http://tokachi432.com/>



店頭情報満載の牛玉井ちゃん